

# 男性育休を「有効活用」

## 本人・周りの育児参画のコツを考える

男性の育休取得は年々増加しています。

でも「取るだけ育休」「自称イクメン」などの言葉が生まれるのはなぜでしょうか。

誰もが仕事と育児を自分らしく両立できる環境についてみんなで考えてみませんか。



うちの夫にも育休とってほしいな

男性育休を進めたいけど  
人手不足だからなあ

日時: 2024.7.7 (日) 14:00~16:00

場所: 男女共同参画センター (加守町4丁目 6-18)



講師: 平野 翔大さん

(一社) Daddy Support 協会代表理事

<講師プロフィール>

慶應義塾大学医学部卒業後、産婦人科医を経て現在は産業医として20社を担当。現場で「男性の育児環境」に問題を感じ、男性育児支援団体として(一社) Daddy Support 協会を創設。経済産業省「始動 Next Innovator」に採択され、自治体・企業と協働した活動を進めている。また医療ジャーナリストとして単著「ポストイクメンの男性育児」(中公新書ラクレ)をはじめ、多数のweb記事執筆・講演も行う。

参加申込 定員 100名(申込先着順) 電話・FAX・メールにて下記申込先へ

タイトルを「フォーラム申込」とし、氏名、住所、電話番号をご記入ください。

申込先 男女共同参画センター TEL: 072-441-2535 (月曜・祝日を除く9時~17時30分)

FAX: 072-441-2536 E-mail: danjoc@city.kishiwada.osaka.jp

保育・手話通訳の申込

6月29日(土) までに申し込んでください。

【保育の対象】2歳~未就学児 12名 先着順(市内在住者優先)

子どもの氏名(ふりがな)、生年月日、性別、アレルギーの有無をご記入ください。



申込用QRコード

主催: 岸和田市

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

5 ジェンダー平等を  
実現しよう

